

## 6月は「土砂災害防止月間」 ～みんなで防ごう土砂災害～

近年、異常な集中豪雨により、土石流、がけ崩れなどの土砂災害が発生し、人命・家屋などに大きな被害が出ています。今年も、土砂災害の起こりやすい長雨の季節となりました。土砂災害に対する備えや、避難場所などをこの機会に再確認しましょう。

- 土砂災害防止月間 6月1日(月)～30日(火)
- がけ崩れ防災週間 6月1日(月)～7日(日)

### 土石流

急な渓谷を、水を含んだ大量の土砂・礫が津波のように流れ下るもので、「山津波」とも呼ばれています。流れの先端部に大きな礫があることが多く、その流れの速さは時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や田畑を壊滅させてしまいます。



### がけ崩れ

雨で地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が急に崩れ落ちることです。また、崩れ落ちる速度も速く、地震が原因で起こることもあり、人家の近くで起こると、死者の出る悲惨な災害となります。



### 地すべり

粘土質など、すべりやすい土質を境目に、その上部の地面が動き出してゆっくりすべり落ちることです。がけ崩れに似ていますが、傾斜のゆるい斜面でも発生し、ゆっくりと継続的にすべることもあります。また、発生規模も広範囲にわたります。



### 行政が配信する防災情報！ ～防災情報を手軽にあなたのもとへ～

#### 【大阪防災アプリ】

##### ■得られる情報

- 「土砂災害警戒情報」や「避難情報」を選択した地域（市町村）ごとにプッシュ通知でお知らせ！！
  - マップ上で「土砂災害警戒区域」や「避難所」を確認できます。
- ※登録料や利用料は無料ですが、通信料が必要です。



大阪防災アプリ▲

#### 【防災情報メール】

##### ■得られる情報

- 「土砂災害警戒情報」を選択した地域（市町村）ごとに携帯電話メールで配信しています！！
- ほかに「大雨・洪水警報などの気象情報」「台風、地震・津波情報」「災害時の避難指示」などの情報もメールで配信しています。

##### ■取得方法

「touroku@osaka-bousai.net」と入力するか、右の二次元コードより空メールを送信してください。  
※登録料や利用料は無料ですが、メールの送受信にかかる通信料は必要です。▲登録用URL



#### 【大阪府 土砂災害防災情報】

##### ■得られる情報

- 市町村の避難指示などの判断や住民の自主避難を支援するため、よりきめ細かな「土砂災害の防災情報」の配信をしています。
- 土砂災害警戒区域ごとの危険度や降雨状況を確認することができます。

##### ■確認方法

- 検索サイトで「大阪府土砂災害の防災情報」と入力 (URL: <https://www.osaka-dosya-portal.net/Map/Index?lang=ja>)
- ※土砂災害警戒情報などが発表された場合は降雨状況などを確認してください。

大阪府土砂災害の防災情報

検索

#### 【土砂災害警戒情報】ってなに？

- 降雨により土砂災害の発生の恐れが高まった場合、大阪府と気象台が共同で発表している情報で、市町村単位で発表されます。
- 情報は気象台から報道機関へ提供され、テレビなどで字幕を使って発表をお知らせします。
- 市町村長の避難指示などの判断や住民の自主避難の判断の目安となる情報です。

## 新たな防災気象情報の運用

～令和8年の大雨時期から防災気象情報が生まれ変わりました～

問合せ先 地域防災課 (☎429-9175)

5月29日(金)から新たな防災気象情報の運用が始まりました。河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮に関する避難情報が5段階の警戒レベルに対応し、避難の判断がしやすくなりました。

泉佐野市から警戒レベル4（避難指示）や警戒レベル3（高齢者等避難）が発令された場合は速やかに避難行動をとってください。また、避難指示などが発令されていなくても、警戒レベル4や警戒レベル3に相当する防災気象情報が発表された場合は、キキクルや河川の水位情報などを用いて自ら避難の判断をしてください。

	大雨浸水 低地の浸水や 小さな河川の氾濫	河川氾濫 1級河川などの 大きな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 高波による浸水	住民が 取るべき行動
5	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
4	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
3	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
2	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
1	早期注意情報				災害への心構えを高める

### ポイント

- 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。
- 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わりました。（特別警報の新設など）
- 「警戒レベル4」（相当）の情報は「危険警報」として発表されます。



◀キキクル

### 「避難」って何をすればいいの？

小・中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けることです。下記の4つの行動があります。

**避難所・緊急避難場所への立退き避難**  
マスク・消毒液・体温計・スリッパなどを携行しましょう。

**安全な親戚・知人宅への立退き避難**  
普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

**安全なホテル・旅館への立退き避難**  
通常の宿泊料が必要です。事前に予約確認し、ハザードマップで安全かどうか確認しましょう。

**屋内安全確保**  
ハザードマップで下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。



◀ハザードマップ



「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

#### ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない

(入っていると…)

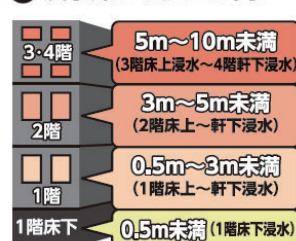


流速が速いため、**木造家屋は倒壊するおそれがあります**



地面が削られ家屋は**建物ごと崩落するおそれがあります**

#### ② 浸水深より居室は高い



#### ③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分

(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

